

第10回世界ユースチーム選手権に参加して

October, 2005

日本代表チームメンバー 大手瑠利



ご報告が遅れましたが、... シドニーに行ってきました！！

正確には”The 10th World Youth Team Championship”に出場してきました。2年に1回開催される世界ユースチーム選手権ですが、今回はオーストラリア、シドニーのオリンピック・パークで8月7日から17日までの11日間行われ、世界ブリッジ連合(WBF)の定めた各ゾーンで代表権を得た17の国と地域から18チームが集まりました。



寺本(キャプテン)・横井・田中・牲川・志賀・大手・池本

JAPANチームは、この大会の出場権を獲得したPABF(太平洋・アジアブリッジ連合)ユースチーム選手権の時と同じメンバー。シドニーの属するニューサウスウェールズ州知事やWBF副会長、そしてWBFユース委員会会長が出席した開会式では、「世界選手権の場にととう来たんだ！」と全員夢をみているような、でも改めて身のひきしまる思いを覚えました。

開会式の翌日、いよいよ予選ラウンド開始。1日平均3セッションの総当たり戦で計6日間の試合でした。成績は前半好調だったものの後半は失速してしまい、最終的には11位という結果に終わりました。(残念！<やしい!>)

予選	第1日	第2日	第3日	第4日	第5日	第6日
対戦相手 <small>赤字の対戦は 日本チームが 勝ちました</small>	カナダ ノルウェー エジプト	USA 1 ニュージーランド フランス	パキスタン 香港 台北	イスラエル ブラジル USA 2	ポーランド ハンガリー	チリ オーストラリア イングランド
総合順位	6位	7位	7位	7位	10位	11位

セミファイナルは、ポーランド対フランスとUSA 1対カナダ。ポーランドとUSA 1が勝ち上がったの優勝決定戦は、USA 1がドラマチックなゲーム展開で優勝！さすが世界選手権、いろいろな国の人のプレイをまじかで見られたことは大変勉強になりました。



参加18チーム

- 優勝: USA 1
- 2位: ポーランド
- 3位: カナダ
- 4位: フランス
- 5位: ハンガリー
- 6位: 台北
- 7位: オーストラリア
- 8位: イスラエル
- 9位: 香港
- 10位: チリ
- 11位: 日本
- 12位: ノルウェー
- 13位: イングランド
- 14位: エジプト
- 15位: USA 2
- 16位: ブラジル
- 17位: ニュージーランド
- 18位: パキスタン

サイドゲームでも本戦の決勝戦やプレイオフ(3位決定戦)に負けず劣らずの熱戦が繰り広げられました。

INDIVIDUAL(個人戦)には22人が出場、なんと池本裕一君が優勝しました！池本君は田中秀悟君とSWISS PAIRSにも出場、26ペア中10位になりました。このようなハプニング(?)も含めて、メンバー1人ひとりが本当に貴重な体験をすることができました。

今回、世界ユースチーム選手権に出場してみて一番感じたこと、それは、各国の選手のマナーの良さとスポーツマンシップでした。どの選手も本当に優しくフレンドリーで、言葉の壁こそあれ、国を超えて友人をたくさんつくることができました。初めて会った人とでもすんなり話することができるというのはやはりブリッジの魅力だなと実感しました。いろいろな国の人と知り合えて本当に楽しかったです。

支えてくださった皆様、応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。この経験を活かしてもっともっと上手くなってさらに上をめざせるよう、皆で頑張ります！